

令和5年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ギュムリ市社会的脆弱層のための農業研修センター設立計画」
贈与契約署名式の実施

令和6年3月4日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ギュムリ市社会的脆弱層のための農業研修センター設立計画」（供与限度額：65,424米ドル（8,963,088円））の贈与契約署名式がエレバン市に所在するアルメニア・カリタスの事務所において開催されました。本式典では、青木豊駐アルメニア日本国大使とティグラヌヒ・アコピャン・カリタス・アレガック基金代表との間で贈与契約への署名が行われ、カリタス・アレガック基金およびアルメニア・カリタスの職員らが出席しました。

本案件は、シラク州ギュムリ市に農業研修センターを設立し、障害者やナゴルノ・カラバフからの避難民等の社会的脆弱層を対象に農業研修を実施することで、農業に関するスキルや知識の習得を支援し、ひいては地域の雇用促進を図ることを目的としています。本案件の実施により、年間約50名の社会的脆弱層が職業訓練を受けることが可能になります。



贈与契約に署名する青木大使とアコピャン氏



青木大使とアコピャン氏